

2023.5.30

2022-2023・第19号

青少年奉仕月間

2022～2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E.ジョーンズ

2022～2023年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

2022～2023年度
クラブテーマ

「来た時よりも幸せに！」～原点回帰、そして未来へ～

[本日の例会] 次年度のための例会

[次回予定] 6/6(火) 会長の日／役員退任挨拶

・・・例会報告／5月16日(火)・・・

■卓話「会員増強」森田高史パストガバナー

<ご来訪者>

国際ロータリー第2840地区

パストガバナー 森田 高史 様(伊勢崎RC)



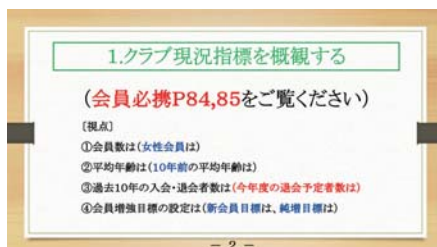
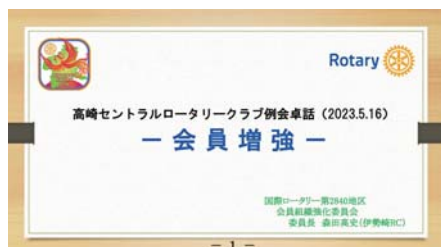
井田泉 ソングリーダー

会長挨拶・来訪者紹介
瀧澤英一会長

幹事報告 新井一朝幹事

ニコニコBOX報告
多胡友弘親睦担当委員長ロータリー財団寄付報告
中森隆利 財団事業委員長米山記念奨学会寄付報告
吉村修二 米山事業委員長

■卓話「会員増強」

国際ロータリー第2840地区
パストガバナー 森田 高史 様(伊勢崎RC)

3.クラブ会員増強委員会モデル

- (1) 委員会開催日数を決定する
 - ・6月から11月までの半年間**2回**の委員会開催日数を決定します
(例会前又は例会後30分程度)
- (2) 新会員又は会目標の**10倍**の候補者名簿を作成する
 - ・職業分類表に埋め込む形や他団体の名簿などを参考にして候補者名簿を作成します
(会員の**60%**が過去1人も新会員を紹介していないことに着目してください)
- (3) 30分の委員会で**PDCaサイクル**を順じます

- 4 -

- ## 6.退会防止策
- (1)適切な幹事と懇親会の実施
 - (2)紹介者・メンバー・本人の退時の懇親会の実施
 - (3)魅力ある例会や奉仕事業の実践
 - (4)クラブ細則を改定し、正会員類型の多様化を図る
- 7 -

4.PDCAサイクル

- (1) PLAN 次回委員会までに候補者にアプローチする**担当者を決定**します
↓
- (2) DO 担当者が**候補者へアプローチ**します
↓
- (3) CHECK (2)の結果を報告し、更に候補者の名簿を補充し、次の候補者に対する**担当者を決定**します
↓
- (4) ACTION 担当者が**候補者へアプローチ**をし、次の委員会でその結果を報告します

(1)～(4)の繰り返しで新会員目標は**前半期で達成できるもの**と思います

- 5 -

- 
- Rotary 
- ご清聴ありがとうございました
- 2840地区会員組織強化委員会
委員長 森田高史 (伊勢崎RC)
- 8 -

5.入会後のフォロー

- (1)メンターを設定しサポートする
- (2)新入会員オリエンテーションを実施する
- (3)同伴メークアップを実施する
- (4)親睦・専任事業に誘い、**感謝の機会**を作る

— 6 —

- 出席報告(5月16日)
- | | |
|-----------|--------|
| 会 員 総 数 | 31名 |
| 出席計算会員数 | 30名 |
| 当 日 出 席 者 | 19名 |
| 会 場 出 席 率 | 63.33% |

会 員 総 数	31名
出席計算会員数	30名
当 日 出 席 者	19名
会 場 出 席 率	63.33%

食 事 数	22食
無連絡欠席者	1名
食 事 余 り	2食

■ 出席報告 (5月23日)	会 員 総 数	31名
	出席計算会員数	30名
	当 日 出 席 者	14名
	会 場 出 席 率	46.67%

例会場・事務所／ホテルグランビュウ高崎 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail : takasaki-cent@rid2840.jp
例 会 / 毎週火曜日 18時30分